

指出
一正
〔メイン講師〕

ソトコト指出編集長 × ローカルヒーロー

これから、「豊かな社会」について考えよう



[ゲスト講師] vol.1

関係人口による地域の可能性とは?
生きるアート集団・パーリー建築の場合

講師 指出一正(月刊「ソトコト」編集長)×
宮原翔太郎(パーリー建築)

日時 10/4 木 19時～21時

会場 しまだ市民活動センター
(島田市本通3丁目6-1地域交流センター歩歩路)

vol.2

地域を自分ごととして楽しむには?

「桃色ウサビ」の場合

講師 指出一正(月刊「ソトコト」編集長)×
佐藤恒平(桃色ウサビ)

日時 11/1 木 19時～21時

会場 大村屋酒造場 (島田市本通1丁目1-8)



vol.3

地域の未来をつくる手応え「幸福な過疎地」
のロールモデル・十日町市の場合

講師 指出一正(月刊「ソトコト」編集長)×
多田朋孔(NPO法人地域おこし 事務局長)

日時 12/6 木 19時～21時

会場 しまだ市民活動センター
(島田市本通3丁目6-1地域交流センター歩歩路)



[主催] 公益財団法人静岡県労働者福祉基金協会 [企画運営] NPO法人 クロスマディアしまだ

[後援] 静岡県・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町・静岡県労働金庫・(一社)静岡県労働者福祉協議会

申込方法 必要事項を以下にて申込ください

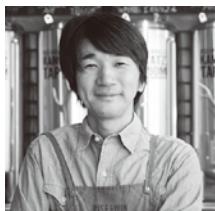
TEL 0547-33-1550 (市民活動センター) FAX 0547-35-0018 MAIL seminar@cms.or.jp

各講座共通 定員:各30名 参加費:各500円(資料代)

ソトコト編集長・指出一正と3人のローカルヒーローが、
ローカル、働き方、暮らし方、若者、まちづくりをキーワードに話します。
ぜひご参加ください！

この本に登場するローカルヒーローズがやって来る！

[メイン講師] **vol.1** **vol.2** **vol.3**



指出 一正 氏／月刊ソトコト編集長

月刊『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、高知県文化広報誌『とさぶし』編集委員、静岡県「地域のお店」デザイン表彰審査委員長、奈良県「大和アカデミー」メイン講師、奈良県下北山村「奈良・下北山 むらコトアカデミー」メイン講師、長野県長野市WEBメディア『ナガラボ』編集長、福井県大野市「越前おのみずコトアカデミー」メイン講師をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』(ポプラ新書)。趣味はフライフィッシング。



[ゲスト講師] **vol.1**

宮原 翔太郎 氏／パーリー建築



1990年東京生まれ香港育ち。学生時代に文化人類学、空間デザインを学ぶ。
広島県尾道市でのゲストハウスのセルフリノベーションプロジェクトに感銘を受け、東京でパーリー建築を始める。その後約3年間、日本各地で空き家に住みながら改修を行い、同時にコミュニティを築いてきた。2017年より鳥取県の浜村温泉に定住。自らが運営するスペース「喫茶ミラクル」を拠点に、土地に根づいた建築を追求中。

[ゲスト講師] **vol.2**

佐藤 恒平 氏／桃色ウサヒ



1984年生まれ福島県出身。東北芸術工科大学大学院デザイン工学専攻修了。2010年地域おこし協力隊として山形県朝日町へ。地域振興研究「無個性着ぐるみを使った、地域おこしやすい地域づくり」の実践として、ご当地キャラ『桃色ウサヒ』によるタウンプロモーションを開始。2014年地域振興サポート会社「まよひが企画(マヨイガキカク)」開業。2017年古民家をリノベーションした県内初の公設民営のゲストハウス「松本邸農舎」を開業。総務省地域力創造アドバイザー就任。

[ゲスト講師] **vol.3**

多田 朋孔 氏／NPO法人地域おこし 事務局長



第44代京都大学応援団長。コンサルティング会社へ勤務後、2010年地域おこし協力隊として新潟県十日町市にある当時6世帯13名の限界集落(高齢化率62%、年少人口比率0%)だった池谷集落に家族で移住。3年間の任期終了後も定住し、自身でも米、野菜を生産しながら地域おこしの取り組みを継続。2018年4月現在で池谷集落は11世帯25名となり、限界集落から脱却(高齢化率40%、年少人口比率24%)し「奇跡の集落」と呼ばれる。現場の意見を政府に伝えるなど地方創生の分野で幅広く活動している。

プレゼント講座とは

〈静岡ろうきん〉からの配当金の一部を、県内の労働組合が「社会貢献のための寄付(拠出)」した資金を基に実施する講座です。

(公財)静岡県労働者福祉基金協会とは

〈静岡ろうきん〉等が、1976年に「勤労市民の福祉向上」をめざした財団として創設し、「教育・教養文化事業」、「調査研究事業」、「ライフサポートセンターしづおか事業」、「社会貢献事業」等を行っています。



お申込み方法

メール seminar@cms.or.jp

所属、お名前、連絡先、参加希望人数を記入し、
上記アドレスまでお送りください。

QRコード

右記からアクセスし、投稿フォームに
ご記入の上送信して下さい。



TEL 0547-33-1550(島田市市民活動センター／歩歩路代表番号)

FAX 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、お送り下さい。 FAX 0547-35-0018

▪ 代表者氏名

▪ 所属

▪ 連絡先

▪ 参加希望人数

人

▪ メールアドレス

▪ 参加希望回

すべて

vol.1

vol.2

vol.3

お申し込み
お問合せ先

NPO法人 クロスメディアしまだ <http://www.cms.or.jp>
〒427-0029 静岡県島田市日之出町2-3 TEL・FAX 0547-35-0018

お申込みいただいた情報は、当団体が
実施する講座等の開催以外での目的には
使用しません。